

2018 年 4 月 18 日

NPO 法人イーモビネット

熊本・益城地域の高齢者・交通空白地帯を対象とした

新しいモビリティサービスを始めます

～ 「どこいこカー くまもと」で「益城から世界へ」新たな社会モデルに挑戦！～

NPO 法人イーモビネット（本部：熊本市中央区、代表理事 鶴岡良一）※¹は、「地域の支え合い」をコンセプトとした新たな移動支援サービスを 5 月より益城町で開始いたします。

これに先立ち、新しいコンセプトのモビリティの説明会と試乗会を以下のとおり行いますので、お知らせします。

★ 益城町仮設住宅での説明会・ワンペダル電気自動車試乗会のお知らせ ★

NPO 法人イーモビネットでは、熊本地震発災後、普段の生活に不自由な暮らしを余儀なくされている益城町の仮設団地にお住まいの方を対象に、移動支援（おでかけ支援）サービスを行ってきました。

この活動を、地域における安全・安心で持続可能な「支え合いのモデル事業」に展開していくため、当団体はナルセ機材有限会社（本社玉名市、代表取締役 鳴瀬益幸）と連携し、「ワンペダル※²＋電気自動車」による新たなモビリティサービスを開始いたします。

この度、本サービスの開始にあたって募集しておりましたスタッフ（シニアドライブサポーター）への説明会並びに、関係者への「ワンペダル電気自動車」の説明会と試乗会を行います。

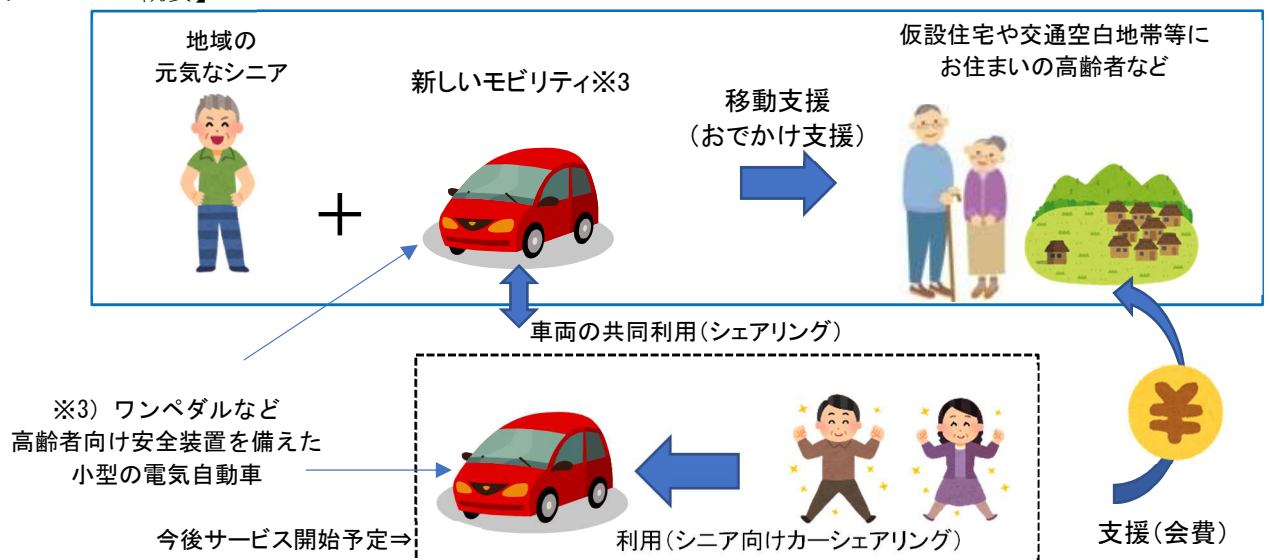
- 日時：平成 30 年 4 月 20 日（金）10 時 30 分 ～ （1 時間程度）
- 場所：益城町津森仮設団地 みんなの家（集会所） （上益城郡益城町田原 5 1 7－3）
- 当日の概要

シニアドライブサポーター説明会	10 時 30 分～11 時	（30 分程度）
ワンペダル電気自動車説明・試乗会	11 時～	30 分程度

（試乗会での走行は仮設住宅団地内のみです）

【サービスの概要】

今回開始するサービス範囲



【背景】

高齢者ドライバーの交通事故が社会問題となっていますが、人口減少や公共交通の衰退が進む地方や中山間地域などでは、マイカーに依存せざるを得ない現状もまた深刻な地域課題の一つであります。また、熊本地震により地域のコミュニティが分断し、仮設住宅などで不自由な暮らしをされている高齢者への「生活圏における移動支援」は、被災者や周囲の心身の健康を支える重要な課題の一つです。私たちは、「創造的復興」を掲げる熊本地域にとって、単に道路や住宅などのインフラを整備するのみならず、これからの新しいまちづくりとしての「安全・安心な移動」を支えるソフト面の充実が必要不可欠と考えております。

イーモビネットは、熊本発の世界的発明である「ワンペダル」などの安全装置とIoT化された電気自動車を新たな地域の足回りのコンセプトとして、益城町ほか熊本県内の交通空白地域による「おでかけ支援サービス」や、「シニア向けカーシェアリング」などの新しいサービス（どこいこカーくまもと）を展開することで、「支え合い」による熊本発の新しい社会モデルを創っていきます。

【本事業に関連する主な実績】

平成 28・29 年度 熊本県中山間地域等創生による地域包括ケア推進事業 採択事業

平成 29 年度 大和証券福祉財団ボランティア活動助成事業 採択事業

【参考】

ワンペダル

(アクセル・ブレーキの踏み間違い防止装置)



仮設住宅向けに導入した小型の電気自動車



★本件に関するお問い合わせ

NPO 法人イーモビネット [TEL:096-295-5116](tel:096-295-5116) FAX : 096-295-3884

WEB サイト : <http://www.e-mobinet.jp/>

※1) イーモビネットは、次世代モビリティやIoTなどの先端テクノロジーにて地域課題の解決に取り組む、熊本発のNPO法人です。

※2) 「ワンペダル」はナルセ機材有限会社が開発したアクセル・ブレーキの踏み間違い防止型のペダルシステムです。

★本件に関するお問い合わせ

(NPO 法人イーモビネット 代表理事) 鶴岡 良一

【Tel】 080-5609-5443 【E-mail】 tsuruoka@e-mobinet.jp